翔

第19号（平成15年10月1日）

山原昌娃きもの着付学院

第14回全国生涯学習フェスティバル

まなびピア石川 2002

平成14年10月10日(木)～14日(月)

【開催地】金沢市・七尾市・小松市・輪島市・松任市・野々市町

体験学習

平成十四年十月十日(木)～十四日(月)、第十四回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア石川2002」が県内五市一町で展開されました。十日の開会式は石川県立音楽堂「コンサートホール」でとりおこなわれました。同日フォーラム七尾四階大ホールにて、午前の部では「楽しい創作帯結び」が開催され、数多くの創作帯を体験学習することができました。午後の部には「振袖の立居振舞」が開催されました。振袖を着て体験する方、見て学習する方達の熱気に包まれたひと時でした。

「創作帯結び」の体験学習に参加して

羽咋教室　福嶋　博子

私達は振袖の帯結び担当でしたが、教室では結び方が決まっても着物と帯の色合わせでずいぶん感じが違って見えるので、結び方と一緒に色合わせも楽しみながら皆で勉強出来たのが良かったと思います。又、教室(木)と体験学習の日が重なった為、全員で参加する事が出来ました。

会場では所狭しと華やかな帯結びが次々と出来上がり、皆それぞれがすばらしく、目を見張るばかりです。お互いにお気に入りの帯結びを少しでも覚えていこうと真剣です。とても時間が短く感じました。

次回の教室では思い出しながら勉強会となりましたが、これからは積極的に参加したいと思いました。

創作帯結びを披露する門下生ら＝七尾市のフォーラム七尾で

平成14年10月11日　中日新聞掲載

女性ら創作帯結び

フォーラム七尾

○…七尾市のフォーラム七尾では、山原満雄きもの着付学院のイベント「楽しい創作帯結び」が開かれ、主婦や若い女性らでにぎわった。

あでやかな着物四十五点が並び、門下生八十人が工夫を凝らしたオリジナルの創作結びを披露。「二重太鼓結び」などを基本に、アレンジを加えるなどして、振り袖、留袖など着物の種類や状況に合わせた帯結びを紹介した。着物を着たことを聞かれ、主婦や若い女性のマナー講座もあった。

「まなびピア石川 2002」

松井教室　清水むつ子

軽い気持ちでお受けした「体験学習」人様の前で一度も着付けの経験のない自分には大変な事でした。

いざ練習にかかるとなかなか形が決まらず迷ってばかり、先生にアドバイスを頂きなんとか当日を迎える事が出来ました。

会場では沢山の先生、生徒さんの生き生きとした姿に引かれ、私も一生懸命振袖を着付けました。終えてから皆様方の着付け、帯結びを拝見していくつかの帯結びを教えて頂き、教室とは違った雰囲気の中でいろんな体験をさせて頂き、充実した一日でした。

「楽しい創作帯結び」体験学習に参加して

氷見教室　薮田　淳子

十月十日に帯結びの体験学習に参加させて頂きました。大勢の方々に圧倒されながらも振袖、留袖の帯結びを拝見させて頂き大変勉強になりました。留袖の帯は二重太鼓と思っていたのですが、若い人からお年を召した方までできる色々な結び方があるのだと改めて実感いたしました。必要にせまられて始めた着付けですが、その奥深さに魅せられ楽しくて仕方ありません。いつかあの会場で見た様々な美しい帯をしてあげられ、皆さんに喜んで頂ける日が来るように練習を重ねていけたらと思います。

「初めて変わり結びを体験して」

河原教室　丸谷　紀

この度、帯結び体験学習に参加して、まず会場に来て、皆様の活気あふれる雰囲気に接し、感激いたしました。

一点一点見て廻り自分も実際に結んでみましたが、なかなか形良くならない事、先生方はたくさん練習の積み重ねをしている事を感じました。

きもの着付けは、なれる事が大切で、少しでも続けて行けたらと思っております。

「まなびピア石川」の五日間

学院長　山原　昌娃

一年前から準備に入ったこの全国生涯学習フェスティバル。独立した参加事業として七尾地区で体験学習、金沢地区は〝きものショー〟の発表を申込みました。金沢観光会館・金沢産業展示館での打合せ、そしてガイドブック作成の為の資料提出と、フェスティバル実行委員会より連日書類が届き、提出物が多い。しかし、着々と準備が進められていきました。

十月十日、石川県立音楽堂・コンサートホールで開会式。学院より二名の出席。全日空ホテルで開催の夜のパーティへは金沢講師会役員が正装して列席。

当日七尾会場では体験学習「楽しい創作帯結び」フォーラム七尾四階ホールは賑々しく華やかな創作結びが並びます。持ち寄ったボディ45体が活躍。熱気溢れる中、輝く笑顔が印象的で大成功を収めました。夜は「振袖の立居振舞」。振袖の参加者20名と共に実技を。

十一日、サンライフプラザ二階展示ホールにて七尾講師の会展の準備。手作りの「創作きもの」二点出展。

十二日、七尾サンライフプラザ大ホールにて〝きもの着付ショー〟まなびすとステージに15人出演。

十二日・十三日、フォーラム七尾まつりに参加。

十四日、主会場の石川県産業展示館四号館まなびすステージにて30分の発表。「きものを装う楽しさを表現」。午前中は金沢勤労者プラザでリハーサル、移動、いよいよ本番。出演者は45名、裏方のスタッフ10名。会場内は暑く汗びっしょりに。出演の皆さんはタイムもバッチリでにこやかに舞台を務めます。終わったとたん緊張の糸が切れたようで、もう興奮の渦。「よかった」「よかったね」と高揚して喜び合う皆さんの様子をみて、金沢での発表は大変だったけれど、後々皆さんの心に残る行事が出来たことに喜びを感じました。

あとをスタッフの先生方にお任せして閉会式へと急ぎました。音楽堂・邦楽ホールの桟敷席に座り、皆様のお陰で五日間フル活動出来たことに深く感謝。

充実した「まなびピア石川」は目の前で沖縄へとバトンタッチされました。

「振袖の立居振舞に参加して」

フォーラム教室　堂谷内　恵

今まで振袖を着た事が成人式で一度しかなく、袖が長い為、歩く時も、お手洗いの時も、何にするにしても不便だなぁと思っていました。

振袖の立居振舞に参加した時、私は着付教室で習い始めたばかりで、着物を来た時のマナーなど全く知らなかった為、何もかもが勉強になりました。階段の上り下り、お手洗いのときなど、袖が長くても、それをうまく使う事により、不自由なく動く事ができるのに感心しました。このような事を知っておけば、振袖を楽しく、そして簡単に着られるという事を学びました。今回立居振舞に参加する事ができて、大変良い経験ができたと思うし、今後振袖を着る時、今回学んだ事を、役立てられたらいいなぁと思います。

フォーラム七尾まつり

フォーラム教室　中原加奈子

着物の種類に合わせて半幅帯、名古屋帯、袋帯で創作帯結びや教室で学んだ帯結びをそれぞれボディに着付けをして展示しました。

私は創作帯結びをしましたが、こういう機会がないと帯結びを考えることがないので、参加できてよかったなぁと思いました。考えるのは大変だけど、これで一つ帯結びのレパートリーが増えてよかったです。

フォーラム七尾まつりを通じて、少しでも着物に興味を持ってくれる人が増えてくれればいいなぁと思いました。

七尾講師の会会展

十月十二日～十三日、「まなびピア2002」の関連事業として七尾講師の会会展が、サンライフプラザ二階展示ホールで開催されました。書道・絵画・生け花・パッチワークなど、フォーラム七尾の講座で活躍されている先生方の作品展です。

今回、山原先生が出品されたものは、グレーの能州紬に桜の花びらをステンシルで、付け下げ風に模様を付けられたものです。もう一方の茶系は、着物一反分がなかった生地を足されたもので、つなぎ模様のつなぎ目に黄・緑・茶・赤などの色々な刺繍糸でステッチがほどこされていました。

二点の能州紬の生地を使った、山原先生による「創作着物」が入口正面にしなやかな動きと色合いで、飾られてありました。

第14回全国生涯学習フェスティバル

学びごころ　伝えよう　輝く　あすへ世界へ

まなびピア石川 2002

平成14年10月10日(木)～14日(月)

まなびステージ

平成十四年十月十三日(日)、七尾サンライフプラザ大ホールにおいて各地区公民館・個人・サークルなどの日々の成果を披露する「まなびすとステージ」が催され、十五分間の持ち時間を着付ショーで参加致しました。十四日(月)には金沢産業展示会館で「かがやきステージ」と題され、共に名古屋帯、袋帯を使い「きもの」を装う楽しさを表現する舞台が催され、学院から多数の参加者がありました。十四日には石川県立音楽堂「邦楽ホール」で閉会式がとりおこなわれ、学びのイベントが幕を閉じました。

「まなびピア2002 開会式に参加して」

金沢教室　中座　道子

十月十日フォーラム七尾で学院の「楽しい創作帯結び」に参加し、午後、県立音楽堂での開会式に出席。まなびピアとは生涯学習に係る活動の場を全国的規模で提供し、広く国民一人一人の生涯学習への意欲と参加を促す事を目的としているとの事、初めて音楽堂に入った期待感も加わったのか、秋篠宮ご夫妻をお招きして始まった式は各市町村のまなびすとの紹介等、盛り沢山でしたが映像での対話、アンサンブル金沢の「利家とまつ」のテーマ曲演奏にはすごく感動しました。開会式に参加する機会をいただいて、まなびピアに関心を持てた事は私にとって大事なひとときでした。

「まなびピア石川 2002」開幕

津幡教室　浅井美智子

十月十日、秋篠宮ご夫妻を迎えて、県立音楽堂で開かれた開会式に出席して来ました。オーケストラ・アン・サンブル金沢の演奏で国歌斉唱、谷本県知事が開会の言葉をのべ、遠山文部科学大臣、矢田県議長、山出金沢市長が順に挨拶をされました。

式典では俳優の辰巳琢郎さんによる、まなびトークと辰巳さんの指揮で大河ドラマのテーマ曲が演奏されました。又、県内各地のサークル活動を映像で紹介、ステージでもたくさんの方が出演され色々と披露されました。高齢化が進む今、意欲を持って生涯学び続け伝えて行く、本当に大切な事だと思いました。そして健やかに・・・

「輝きステージに参加して」

高松教室　瀬戸　好美

まなびピア石川2002の開催で着物ショーに参加させていただく事になり、モデルさんに振袖を着せる事になりました。モデルさんをお願いして、帯結びは何回も何回も練習しましたが、帯の形がうまくいかず苦労しました。合同で舞台への進み方等、歩き方も練習しました。本番では、やはり緊張して姿まくらに帯を掛けたのに、はずれてやり直しをしたり、衿が綺麗に出来なくてモデルさんに直してもらい、なんとか仕上げる事ができました。この様な機会を与えていただき、貴重な体験ができありがとうございました。

「帯を舞台の上で結ぶ」

金沢中日文化センター　西　春菜

教室で山原先生が「まなびピアのステージの上で着付けや帯結びをするのだけど参加しない」とのお誘いに最初、自分には無理なのではないかと思っていた。しかし先生が「人前でする事は緊張感もあり、みんなで発表する良い機会で楽しんですればいいよ」と言われ、参加したいと強く思うようになった。私は名古屋帯の文庫を体の前で結び後ろに回す帯結びを教えて頂き、教室でみなさんと共に練習し本番に臨んだ。本番には家族が応援に来てくれたので緊張と共にうれしく、又自分自身楽しんで参加できたのでよかった。

「まなびピア パーティ」に参加

金沢講師会胡蝶蘭　後藤　幸子

十月十日「まなびピア石川」の出演グループのパーティが、全日空ホテルでありました。山原学院長のご高配で「なぜ私が」疑問を持ちながら、金沢講師会胡蝶蘭として、出席させて頂きました。知事はもとより、秋篠宮両殿下もご出席され、入場された時会場が騒然となり、「スター並みだなぁ」と思いました。テーブルには、日本舞踊を教えておられる方とご一緒させていただき、貫禄のある方ばかりで最後迄違和感がありました。しかし、男は度胸は昔の話で、女は度胸で最後まで、居座りました。知り合いはいなくても、なんとかなるものです。今までにない体験をさせて頂きました。

「まなびピアで得た事」

七尾準師範会　藤田　寿代

平成十四年秋開催の全国生涯フェスティバルに二日間参加させて頂き、それぞれ違った面からの学び体験をする事が出来ました。

初日は、フォーラムにて来場の皆様に帯結びを学んで頂く為、変わり二重太鼓を結びました。二日目は、会場をサンライフプラザに移しての着付ショーでした。私は、観られる側ではなく、観る側として初めて客席から全体を眺めることが出来ました。

限られた時間と空間の中で、また、限られた所作の中で、一番、自身をも、きものをも美しく見せる技と、共演の方達との調和を今まで気に留める事なく、自然の流れの中でしてきた事が、改めて大変な、そして大事な事なのだと実感致しました。そして、一人一人の技術があってこそ、全体が美しいのですが全体が美しいという事は、一人一人の技術や美しさの数倍にも匹敵するという事を初めて学ばせて頂きました。

城山民謡会「着付ショー」に出演

◎平成十四年十月二十七日（日）
◎七尾サンライフプラザ大ホール

「三味線大合奏をバックに」

七尾講師会　上原　幸子

十月二十七日、七尾の城山民謡会発表会に、「はなまる着付ショー」の一幕を飾ることができました。山原着付学院、着付士四名、モデル（城山民謡会会員）四名。千人以上の観客の視線が見守る中、サンライフプラザ大ホールの緞帳が上がり、スポットライトを浴び、静々と舞台の定位置へ。同時に、三味線の生合奏、尺八、太鼓も入り、祇園小唄から始まります。民謡会での着付ショーは、初めての出演で、襦袢のままでの登場になると、老若男女の人前ではどうなるかしら、一瞬どき！としたものです。でも山原先生の演出で、きものを仮ひもで一結び、ハラリと末広がりに、それから着付け。和楽器の優美な曲の流れる中、とても綺麗に華やかに、格調高く出来上がりました。振袖と男子の正装、伝統芸能への分野に進出、更なる翔きを！

簡単な着付けで装う楽しさ紹介

まなびピア石川参加事業「きものを装う楽しさを表現」は十四日、金沢市の県産業展示館4号館まなびステージで催され、名古屋帯や袋帯を使った簡単な着付け法が紹介された。

金沢、七尾の両中日文化センター・着付け教室で講師を務める山原鶴娃さんが説明。受講生や山原さんが院長を務めるきもの着付学院の生徒ら計五十三人をモデルに、簡単で着崩れしない帯の締め方を解説した。

振り袖や色留め袖を羽織った生徒たちが帯を手際よく帯の締め方を実演。

経験が一、二年しかない生徒たちが手際よく帯を締めていく姿に、客席の女性からは「鏡を見ないでよく締められるわね！」「短時間できれいに着付けができている！」と驚きの声があがっていた。

手際よく帯の締め方を実演する生徒たち＝金沢市の県産業展示館4号館で

平成14年10月16日　中日新聞掲載

「閉会式、明日の自分に続ける」

七尾師範会　上島佐洋子

初めて入った県立音楽堂の邦楽ホールには宝生流の能舞が演じられている。十月十四日、参加した着付けのステージ発表での余韻が、体に残っている。それが、薮俊彦師の能舞によって静められていく。

伝統を伝え、頑張っている父がいて母がいる。そしてそれを学ぶ子供達。明日の自分に続けようとしている高校生達の姿を照らしながら、石川の各地で催された「まなびピア2002」は、来年の開催県の沖縄に大会旗と共に引き継がれていく。それに続いた、沖縄伝統芸能の「四つ竹」はゆったりした音と動きが美しい組踊で、鮮やかな衣裳にも感動させられる。

着物姿の山原先生と私を、桟敷席に案内してくれた係の方に感謝し、閉会式に出席できた幸をかみしめた。

第15回 初春の集い

平成十五年一月十九日、和倉温泉あえの風で行われました。コンテストは、装い・帯結び・トータルの三部門で、着付けの美を競いました。今回は、石崎町婦人会の皆様が特別参加してくださり大変賑やかなものとなりました。学院長から指導員、準師範の資格証が手渡され、華やかさと緊張の中遂行されました。

◆装いコンテストに参加して

高松美智子教室　駒井　悦子

思いがけず、この私が入賞させていただきありがとうございました。新年早々一年分の『つき』を使い果たしたんじゃないかと思った程の出来事でした。

昨年春から教室へ通わせていただいて、帯が結べたときの嬉しさ！つい数限りある自分の帯を全部出して締めては、悦に入ったのでした。棒のように立って人様に着せてもらっている間は、複雑怪奇だった太鼓の中身。帯結びを教えていただき、謎が解けたような爽快感がありました。人様を煩わさずに一人で着物が着られるなんて、なんと素敵なことでしょう！

今回の受賞を励みに、初心忘れず、今しばらく精進したいと思います。

◆装いコンテストに参加して

吉田教室　笹川以津美

着つけ教室。それは舞踊を習い始めたのがきっかけでした。一人ですばやく、きれいに着られる様になりたい。という思いでした。「初めて」の事が多く、姿枕もその一つです。装いコンテストの参加を勧められ、想像がつかない世界に期待と不安。当日は思っていた以上の華やかさと長襦袢姿で出会う不思議な気分。何度も練習してきたはずなのに、多くの視線。見守ってくれている視線を感じながら緊張している私。時間内で着物を着て、帯をつける。鏡でチェックすることもなく審査。入賞三名の中に選ばれ、自信がつきました。丁寧なご指導。本当にありがとうございました。

◆装いコンテストに参加して

鹿西教室　室塚　浩子

三浦先生より、コンテストのお話を聞いた時に「参加することに意義があり」と申込みしたのですが、習い始めて三ヶ月に満たない者ゆえに、さぞや先生はびっくりするやら心配されたことと思います。入賞できてとても感激しました。宝のしめを教えて頂き、結婚後の挨拶回りには自分で訪問着を着ることが出来ました。一つ自慢することが増え、着付けを習って本当によかったと思っています。優しくて、面白い三浦先生のおかげと、一緒に習い事をしている教室の皆様に感謝しています。今は休んでいますが、機会を見て又続けたいと思っています。ありがとうございました。

北陸中日新聞賞

◆帯結びに参加して

津幡教室　亀田佐智子

昨年は、初めての出席、見学をしている私は、感動にひたっていました。今年は素敵な黒田英さんとペアを組んで帯結びコンテストに出場を決めました。浅井先生に帯や小物まで貸していただき、出場の日が早々にやって来ました。何度も練習を重ねたお陰で、本番では短時間に帯を結ぶことが出来ました。入賞の名前を呼ばれた時は、本当に驚きました。生まれて初めてのトロフィです。浅井先生から「この賞は亀田さんの努力賞です。」と言っていただきました。浅井先生のご指導を始め、黒田英さんや教室の皆様のお陰で入賞することができました。本当にありがとうございました。

コンテスト入賞者

◆装いコンテスト入賞

駒　井　悦　子（高松美千子教室）
室　塚　浩　子（鹿西教室）
笹　川　以津美（吉田教室）

◆帯結びコンテスト

○北陸中日新聞賞　亀　田　佐智子（津幡教室）
○翔　賞　田　中　優香里（氷見教室）
○アイデア賞　谷　口　明　子（氷見教室）

◆トータルの美コンテスト

《ミスの部》
○最優秀賞　松　田　浩　美　藤　巻　洋　子
○あえの風賞　高　畑　紀　子（田鶴浜教室）
　山　本　申美子　清　水　美奈江
○優　秀　賞　柏　原　良　江（七尾準師範会）
　田　中　多恵子　清　水　厚　子
　浮　田　加奈子（森千代子教室）

《ミセスの部》
○七尾商工会議所会頭賞　池　岡　美智子（森千代子教室）

翔　賞

◆帯結びに参加して

氷見教室　田中優香里

今回初めてコンテストに参加させていただきました。出場すると決めて約一ヶ月間、毎日毎日帯結びの事で頭がいっぱいでした。何度も結び直しの繰返しで大変な事もありましたが、白分の思い描いている形が出来た時は、何とも言えない満足感で一杯になりました。当日は、その満足感と人前で思うような形に仕上がるかという不安が入り混ざっていたように思います。結果、思いもよらないすばらしい賞を頂く事が出来ました。本当に嬉しく思います。これからもいろいろ挑戦しながら、しっかり身に付くよう頑張っていきたいです。

アイデア賞

◆帯結びに参加して

氷見教室　谷口　明子

〝帯結び〟って、いろんな形になりまた着物の柄によって見え方も変わるのですね。〝こうしたらどうかな〟〝ああしたらどうかな〟と、とてもワクワクそしてドキドキしながら考えてみました。人前での帯結び、とっても緊張しましたが、とてもいい経験になりました。その上、賞まで頂きとってもびっくりしました。

これからも、いろんな物を見たり考えたり、もっともっと着付けを大好きになりたいと思います。

最優秀賞

◆トータルの美　ミスの部

田鶴浜連鎖校　藤巻　洋子

藤澤先生から「トータル的にはバッチリよ」と声をかけられても、「先生のひいき目よ」と笑って聞き流していた。その時「最優秀賞　田鶴浜教室」という声が耳に・・・「えっ！」我が耳を疑う。仲間たちの「おめでとう」の声で我に返り喜びと嬉しさが同時に湧いてきた。一緒に出場したメンバーとどちらからともなく手を握り合い思わず「ヤッター」と、藤澤先生の方に目を向けると笑顔で何度も頷きながら拍手してくれていた。今回は出場を決めたのも遅く練習時間は短かったが日頃から仲間たちと練習していたので、緊張や慌てる事もなく普段のままで出来た事がなによりでした。自分では無欲へのご褒美だったと思っています。これに満足する事なく仲間たちとの和を大切にしてこれからも精進を重ねたいと思っています。

あえの風賞

◆トータルの美　ミスの部

七尾準師範会　山本申美子

「あえの風賞」をいただくなんて・・・とても驚き、そして嬉しく思います。きものはグリーン地で大胆な大柄、モデルは背の高い細身、着物とモデルは申し分なく素晴らしい素材に恵まれ、あとは着付士の腕次第と言ったところでしょうか。

帯結びの名は「重ねリボン」着付士清水さんのオリジナル作品で二つに重ねたリボンが可愛らしくかつ華やかな仕上がりになりました。帯締め、帯あげには手の込んだ細工はせず、シンプルにすっきり見せるよう心がけました。沢山のギャラリーの中緊張する一方「ハイ」「ヨシ」など声を掛け合い楽しく着付けする事が出来ました。

今後も素敵に着せる、その人に似合う着付けが出来るように技術を磨きたいと思います。ありがとうございました。

優　秀　賞

◆トータルの美　ミスの部

森千代子着付教室　清水　厚子

今年は「初春の集い」に参加するだけの予定だったのに突然先生から出席するのだからコンテストにも出場した方が良いのではと云う話になり、「トータルの美」に参加することにしました。しかし家庭の都合もあり揃って練習する時間もなく、当日になり緊張と不安の中着付けに取りかかりましたが、思ったより早く仕上り終えたときは、安堵の気持ちでした。又、連続の「賞」まで頂き、これもひとえに先生や先輩方のお陰と感謝しています。

充実した喜びの一日でした。これからも着付けの勉強に励みたいと思います。

七尾商工会議所会頭賞

トータルの美　ミセスの部

森千代子着付教室　池岡美智子

新春を迎え、こんなすてきな賞を思いがけなく頂きました事を心より感謝しとてもすてきな年のスタートとなりました。

これも先生の熱心な意気込みのおかげで挑戦してみようと思い短時間でありましたが、ペアを組んだ川本美千子さんと着物、帯、小物などのコーディネートを色々と悩んだ事などとても、勉強になり大きな自信となりました。この賞を頂いたことを励みにして、もっともっと勉強して、娘の中振袖、江戸妻などこれから色々な物に挑戦し沢山の人に着せてあげて喜ばれる事をしたいと思っております。ありがとうございました。

春の集いに参加して

金沢講師会紅梅　吉本みちえ

毎年、初春の集いに出席するようになり、この月から一年が始まる様に思います。会場全体に花が咲いたみたいで、その場に居られるだけでも幸せを感じます。女性として生まれて良かったとつくづく思います。未熟な私でも毎年「トータルの美」のコンテストに出させて頂き光栄に思っています。一年を通じてモデルは誰にしようにしようか等々、各自本を持ってきて和気あいあいと話し合っています。着物と帯の色合いが難しく、これで良いと思っていても、会場で離れて見ると又違って見えたりします。今年は出席者も多く、大変楽しく勉強させて頂きました。

今年の初春の集いへ、思いがけずお客様が大勢見に来て下さいました。さらに、見学だけでなくきもの持参でモデルとしても参加戴いたのです。

とてもうれしいお客様方は、石崎町婦人会の皆様方です。華を添えていただきありがとうございました。

初春の集いに新風を吹き込んで戴いた様に思います。学院の内だけの行事から、大きい一歩の広がりをありがとうございました。

石崎公民館前副館長　赤坂純子

着物をまとい帯を締めると、必ずといって良い程私の脳裏に蘇る事があります。昭和二十年六月、火の海と化した東京の町から祖父母に連れられ、遠縁を頼り、この石川県へ逃げてきた時のことです。

日本全体に食べるものが無く、まして疎開者の私達の空腹を満たすものなど手に入らず、又、お金等通用しなかったと後になって聞かされました。戦火を逃れ、時間をかけて、避難してあった柳行李にある祖母の着物や帯が唯一の食糧に変わっていったそうです。

昨日も一枚今日も一枚と、ジャガイモやサツマイモに変わっていく様を子供心に悲しく、胸が痛くなる思いがしたことを未だに忘れることができません。「今に大きくなって何でも自由に買えるときが来たら、祖母が手放したような素敵な着物を買いたいなぁ～」としみじみ思ったものでした。今の私の身体は祖母の着物や帯、そして深い愛情で出来ていると言っても過言ではありません。

今日は大勢のモデルさんに混じって、一番気に入った大島紬を師範格の方にしっかりと着付けていただきました。襦袢姿で立ったのは少し恥ずかしかったけれど、あっという間の出来上がり！大勢の皆さんの前でちょっとスマイル（満足〈〈）

「天国のおばあちゃん、私も還暦を終え、やっと自分の着物を手に入れることができました。ステキに着付けていただいた私の姿を見て下さい！」

笑顔の裏でジ～ンと胸が熱くなりました。

オリジナルきもの
こじゃれもーど
桂由美
花れすき
シビラー
加賀友禅
県下一の呉服専門店
心・創・美　創業明治24年
春周
七尾・輪島・金沢・羽咋　はるしゅう

R・K　㈲リードキタノ
―各種金筬販売修理―
代表取締役　北野　勲
〒929-1716　石川県鹿島郡島屋町黒氏10部3番地5
TEL（0767）74-1605㈹
FAX（0767）74-0169

フォーラム七尾は、二十一世紀の夢と希望を託した文化発信の場、『学び』『ふれあい』『交流』の館として、多くの皆様に愛され、親しまれております。

それと同時に、男女共同参画社会の実現のための事業等も推進しております。

当市におきましては、平成十二年三月に男女共同参画社会・七尾市行動計画を策定し、男女共同参画施策を総合的かつ計画的に推進する一方、平成十四年三月、男女共同参画宣言都市記念式典を開催し、全国で四十四番目、石川県では二番目の宣言都市となりました。また、平成十四年四月からフォーラム七尾において、総務部男女共同参画課が新設され、平成十五年四月には七尾市男女共同参画推進条例を制定しました。この条例の制定を機に、男女の人権が尊重され、それぞれの個性と能力を発揮できる社会の形成に向けて邁進して行きたいと思っております。

「日本伝統文化にかける夢」

総務部男女共同参画課課長
兼　フォーラム七尾館長　萬行嘉子

フォーラム七尾には、五十一の学習グループがあり、その一つに山原昌姉先生の「現代マナーと着付け」教室があります。きものの基本から、礼装、マナーまで、たくさんの生徒さんたちがにぎにぎしく学んでおられます。

第十四回「新春のつどい」にお招きいただき審査にまで参加出来、身の引き締まるひとときを体感できました。装いコンテストを初めて拝見しましたが、日本の伝統美である「きもの」の美しさ、装う過程の美しさ、一人一人の瞳の輝き、真剣な取組みは実に堂々とすばらしいものでした。きものの「美」への挑戦にすっかり魅せられ、心ゆくまで楽しませていただきました。

世界の民族衣装のなかでも、日本のきものほど優雅で美しいものはないといわれています。日本文化の中でも最高の芸術品ではないでしょうか。

日本人でありながら、日本の伝統文化をつい忘れがちな私にとって、きものもつ奥の深さ、美しさ、「きもの」についての認識を新たにした一日でした。

このようなコンテストが開催されることにより、日本の美を楽しむ輪が更に広がることを願ってやみません。

第11回「七尾市民文化祭マナー講座」に参加して

七尾師範会　織田しず彩

平成十四年度「第十一回七尾市民文化祭」が市内八会場において開催されました。その一環として山原昌姉きもの着付学院は十一月三日(日)、池田家において「着物って素敵」と題してマナーと又、煎茶の講座を行いました。市民の皆さんにたんすの中に眠っているきものを着て！七尾の町の文化を楽しみましょう！と着付けのお手伝いをさせていただきました。又、日本人として日頃生活をうるおしてくれるお茶の種類、特徴、手軽に出来るポットでのお煎茶の入れ方、いただき方の実技を始め、お湯の温度で味と香りが違うことなどを学びました。最後にこれらの動きに無理、無駄、むらのないようにすることの大切さを教えていただき大変有意義な事を楽しく学んだ一日でした。

マナー講座に参加して

七尾講師会　谷内喜美子

冷雨の降る日です。平生私達には禁葉の接待をしたり受けたりする事が良くあります。普段の生活の中でのマナーです。講座にはお茶の入れ方、出し方、戴き方などをふまえて色々の事柄を学び、多数の先生方と勉強させていただきました。教えていただいた事も右から左へ抜けて身についておりませんが、思い出しながら役立てております。

第11回　七尾市民文化祭

楽しく学べました

吉田教室　加賀奈津子

お茶の入れ方、お客さんへの出し方。自分がいただく時のマナーを習いました。この日は、あいにくの雨で来られるお客さんは少なかったのですが、その分たくさんの事をわかりやすく、楽しく学べました。普段当り前のように入れていたお茶の入れ方とは全く違い、ゆっくりと丁寧に入れることで味が違ってくることを知りました。慣れない手の扱いに戸惑いましたが、親切に教えていただき、今でも、習ったことを忘れないように、お茶を入れる時は気を付けています。

お茶のひととき

七尾講師会　佐々木理恵

雨模様の空、足を運んで下さるお客様に、ねぎらいとお会いできることの喜びの気持ちを、お茶のひととき通じて伝える。

無理・無駄・ムラのない所作は、マナーを学ぶ私にも、もてなすという心が感じられるようでした。

和室へ上がり、着物を身につけてお茶をふるまうことや、いただく機会はとても少ないものです。日常のお茶の時間はなにげなく過ぎていくものです。席に相応しい身のこなしや、美しい日本の心を学ぶ良い一日となりました。

大阪　樽沢先生をお迎えして
帯結び講習会

日時：平成十五年四月二十九日
場所：和倉温泉　加賀屋

樽沢　亮子先生

帯結び講習会に参加して
西谷教室　西谷　洋子

帯結び三重仮紐付のテキストを見て、いざ教室で教えるとなると不安でしたが、著者の樽沢亮子先生が来られて、和やかな雰囲気の中にも緊張しながら教えて頂きました。お互いに結んであげて、結んでもらい、豪華で苦しくなく身体にフィットした帯結びだと思います。全員真剣に一言も聞き逃すまいという表情で結んでおりました。ですから時間の経つのが早い事。参加すれば必ず得るものがあると思った有意義な一日でした。

帯結び講習会
吉田教室　吉田　利子

四月二十九日加賀屋にて樽沢亮子先生をお迎えして帯結びの講習をしました。先生の考案されたコーリン姿三重仮紐付の使い方です。なにしろ先生の実技を目前で教えて頂くのですから、全員真剣でした。最初は緊張もしましたが、先生の研究熱心な説得力で優しく指導してくだされ全員しっかり帯結びを学ぶ事が出来ました。続いて懇親会に移り先生との楽しいひと時がもたれました。素晴らしい樽沢先生にお逢い出来て良かったです。

学ぶって楽しい
七尾講師会　山田　清美

樽沢先生のチャーミングな大阪弁にのせられて、いつの間にか講習会という海の中へ。私はまるで浦島太郎のようにコーリン姿三重仮紐付に、金や銀の帯が踊りながら形を成していく、その素晴らしさに目を見張り、時の経つのを忘れてしまったのでした。海から出た私といえば『学ぶって楽しい！』との思いでいっぱいでした。

久し振りの行事参加でしたが、先生始め講師の皆様の暖かい笑顔と熱心な姿勢にふれ、楽しく充実した一日となりました。

感嘆のアイディア
七尾講師会　池田　孝子

『コーリン姿（三重仮紐付）』を使っての帯結びが、加賀屋を会場に開かれた。考案された樽沢先生の講習を受けて、よどみ無く流れのある動作、手の動きが美しく帯結びイコール「アート」まさに芸術だと思われた。また姿に三重仮紐を組み合わせた事で、結ばれる人は一本紐が減り胸元が楽に。結び手も、より簡単に。感嘆のアイディア！すばらしい！

ご家族やグループでのお食事に、ご宴会・ご会合に…ワイワイガヤガヤ中華を囲んでの楽しいひととき…。パーティ・コンパ・誕生会などにもお気軽にご利用下さい。皆様のご来店を心よりお待ち致しております。

4～5名様より20名様までの大小宴会ご予約承ります

中国料理
良心亭
野々市町御経塚50街区6番
TEL(076)240-8117

織平染物店
七尾市湊町1丁目
TEL 52－1820

全国きもの指導者協会
第32回 総会in 高知
平成15年5月10日(土)・11日(日)
高知市　土佐ロイヤルホテル

山原昌娃学院長が全国きもの指導者協会の「理事」に就任なされました。

初めての総会参加
金沢社会保険センター　角島　早苗

ドキドキしながらサンダーバードに乗車。瀬戸大橋を渡る頃には先輩方とも打ち解け土佐高知に到着。会場は太平洋を間近に望む「土佐ロイヤルホテル」。総会で、山原学院長の理事就任の報告に大興奮。五百人以上の方々の着物姿に見とれているうちにテーマ『和みの着つけ』で雅の心の基本着つけ、驚きの帯結び等など大感激。豪華な皿鉢料理に舌鼓を打ってお腹も大満足。

翌日は、たっぷり一日高知市内観光。高知城からの眺めは最高。高知の先輩御夫婦、そして先輩の方々どうもありがとうございました。来年は京都で。

総会に参加して
七尾準師範会　深浦　米子

五月十日、土佐ロイヤルホテルでの高知綜合学園きもの着つけ教室の総会に、着付教室の仲間と参加しました。テーマは『和みの着つけ』ということでした。

基本着付けは、お揃いの着物をそれぞれに着こなされ、琴の演奏の中での振袖の帯結びは、華やかで、モデルも着付けをする人も素敵でした。カツオのたたきの実演や、よさこい踊りも楽しませて頂きました。

翌日は、坂本龍馬像、オルゴール館等を回りみんなで記念写真。総会に参加して、着物を愛する多くの人に出会えたのも、山原学院長のおかげだと感謝しています。

高知市　桂浜
「坂本龍馬」像前にて

高知総会に寄せて
講師（高知市）　中村　楢代

総会では、中座先生や久木先生、藤田さんとお逢いできて近況を伺う事ができ大変嬉しく思いました。

子育てや仕事の為、着付けから離れた十二年を振り返り、何故着付けを続けていたのかを思い起こし、山原先生に頂いたアドバイスで、これからの自分の在り方を見つめ直す機会になりました。二日目は観光をされましたが、終日の雨でさぞやがっかりされたことでしょう。でもどこに行っても笑いが絶えず学院の『和』を身近に感じました。今は学院誌で活動をしるのみですが、皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

樽沢先生との再会に嬉しさいっぱい　パチリ！

■建築板金工事一式
白井建築板金
〒926-0003
石川県七尾市沢野町ヲ部13番地
TEL（0767）53－1755番
FAX（0767）52－8112番

自動車整備・車検・農機修理
ミズノマシーン
〒929-2123 石川県鹿島郡田鶴浜町三引4-30
TEL(0767)68-6013　FAX(0767)68-8061

資格取得者一覧

師範

河原　佐代子
七尾市矢田町

この度は、師範免許を、与えていただきました事は、これもひとえに、山原学院長様始め、友人の皆様のご指導の賜ものと、ただただ感謝申し上げるばかりでございます。
今後は、非才にむちうって師範に恥じないよう、日々努力し、きもの着付けに携って行きたいと思っております。

宮島　まり子
鹿島郡鹿西町金丸

学院長より師範の木札を頂き責任の重さに感無量です。
〝暇だったら遊びにおいで〟この一言が着付けとの出会いです。諸先生方の温かい御指導の下、優雅な経験と勉強、沢山の仲間と着物の楽しさ、素晴らしさを学んでいます。
一期一会を大切に益々努力したいと思います。
今後とも、よろしくお願い申し上げます。

準師範

平野　外志子
羽咋郡志賀町大島

この度準師範という身に余る資格を頂き有難うございました。
着物を通してさまざまな友達との出逢いを頂きました。今まで続けてこれたのも、家族の理解はもちろんですが、学院長はじめ諸先生方の温かいご指導の賜物と心より感謝しております。今後共よろしくお願い致します。

福田　公枝
鹿島郡田鶴浜町白浜

この度準師範の資格をいただきその資格の重みを考えさせられると共に大変嬉しく思っております。山原先生始め諸先生方のお陰です。着付けを通して色々な人との出会いもあり着る喜び着せる喜びを学びました。今後も初心を忘れずに頑張っていきたいと思っております。

松田　浩美
七尾市奥原町

自分で着物を着たいと習い始めて十数年。素晴らしい先生方に出会い、ずっと一緒に学んできた仲間がいたから今の私がいます。この度準師範の資格を頂き身が引き締る思いです。私がこれまで教わったように、多くの方に着付けの楽しさ、着物の良さを伝えていきたいと思います。

毛利　三都子
鹿島郡鹿西町能登部

このたび準師範を頂くことができたのも、学院長はじめ諸先生方、廻りの皆々様と家族の支えがあったからだと感謝しております。私自身は長い年月の努力賞を頂いたと感無量です。これからも初心にかえり、一生懸命頑張りたいと思っています。

近畑　芳子
鹿島郡能登島町野崎

待吟の生徒さんに一人で着物きて舞台に立つ事夢見てまず私がきれるようにと習い始め夢中でした。素晴らしい山原先生始め諸先生方との出会い、楽しい集中の時間でした。感謝致して居ります。今度身に余る資格嬉しいやら木札を手にしまして重さを感じて居ります。学院長有難うございます。

豊蔵　政子
鹿島郡鳥屋町字大槻

和装のむずかしさと楽しさにひかれ十数年過ぎました。今だに未熟な私です。
先生の温かいご指導と良き友の励ましのおかげでおけいこを続けさせていただきました。今後共よろしくお願いいたします。

お菓子処 花月
本社工場　小丸山大通りTEL.52-0706　花月茶遊庵　小丸山大通りTEL.53-0888
本　店　一本杉町TEL.52-6431　和風洋菓子プラン　小丸山大通りTEL.52-5285

ビューティサロン
ごしま美容室
七尾市馬出町　TEL52-1607

全国どこへでもお花をお届け致します。
花キューピット
さいだ花店
七尾市生駒町　TEL53-0755　FAX53-1077

婚礼衣裳一式
極味の京呉服
あさだ呉服店
〒926-0818　石川県七尾市馬出町ナ部48
電　話（0767）53-2555番

白井　三代子
七尾市沢野町

自分できれいに着れなくては！と思い山原学院長との出会い大変嬉しく思います。一人でも多くの方に着る喜びと良さ、そしてより早くキレイに着せて行く事を目標として、初心に返り、新たな気持ちで頑張りたいと思います。今後共ご指導の程宜しくお願い致します。

石井　美千子
七尾市鵜浦町

この度、まだまだ未熟な私に準師範の資格を頂き感無量です。これも、学院長始め諸先生方の御指導のたまものです。家庭の理解あって継続ができたこと、すべての皆様に感謝いたします。
さらに着物文化を伝えられるように努力したいと思っています。

竹ヶ端　富美江
鹿島郡鹿島町井田

この度、準師範の資格を頂戴出来ました事、山原学院長始め諸先生方、御支援又、家族の理解と協力を戴きまして初めて頂戴出来たものと深く感謝致しております。これからも色々な経験を通して自分を磨き、勉強して参りたいと思っております。

講師

竹口　悦子
鹿島郡鹿島町

四ヶ月間の講習に不安と挫折の中で、必死に頑張って来ました。試験当日はとにかく落ち着くことだと思って冷静になることだけ考えてました。
貴重な実技試験を体験して本当によかったと思い、さわやかな気持ちで帰路に着きました。

中出　満代
小松市上本折町

自分で着付けをすることが念願であり希望であった私にとって講師資格取得はこの上ない喜びです。日本人に生まれて、着付けを通して和の文化に携わっていくことに誇りを感じ、これからのライフワークとして努力したいです。

久水　康子
七尾市津向町

「自分で着られたら」という思いで始めた着付けですが講師の資格を頂けるまでに続けられたのは、ご指導して下さった先生方、家族の協力、一緒に学んできた仲間に出逢えたお陰だと思います。今後も色々な事を学んでいきたいです。

尾田　美千代
七尾市三室町

『三年間の集大成が講師の資格である。』これまで続けてこれた事に感謝しながら、今後もいろんな形で、着物との関わりを持ち続けていきたいと思います。

山本　悦子
羽咋郡志雄町

長年願って居た期が巡って来た。家族の了解を得心が弾み、意気込んだ。振り返ると、早くも思えた年月でした。先生方、皆さんと学んだ時間を懐かしく、大切にし、又、色々な体験を糧に多くの皆々様と接することで前進出来ればと願っています。

米倉　久美子
鳳至郡門前町字田村

病弱な私が講師の資格!?大丈夫だろうか!?合格通知を手にした時は夢のようでした。最後の方に体調が悪くなり心配しましたが、ここまでこれたのも先生方、仲間達のお陰と感謝致します。今後も努力・精進したいと思います。

登　好美
高松町字中沼

大好きな着物を自分で着れる様になりたいとの思いから、勉強を始めて二年弱。益々着物の魅力に引き込まれています。もっと知りたい、やってみたいと強い意欲がわいています。勉強を重ねて新しい事に挑戦していきたいです。

㈲ファミリーオート
〒924-0016　石川県松任市宮永市町461
TEL（076）276―9918㈹
FAX（076）276―1734

きもの処 凛屋 りんや
一本杉店　☎0767-52-3700㈹
アル・プラザ店　☎0767-76-2500

石川県知事許可（般―14）第13671
中出建設
石川県小松市吉竹町6丁目508番地
TEL／FAX（代）0761-23-5977

中泉 由美子
河北郡高松町高松

まさか、この私が、講師の資格に恵まれるとは思いもよりませんでした。着付けを通し、得た物は掛け替えのない財産です。如何なる時も、感謝の念を胸に技術に磨きをかけて行きたいと思います。

土屋 丞子
金沢市池田町

かつて着物を着付けてもらう時、何を揃えればいいのかも判らず、少し何とかしようと習い始めました。稽古の度に新たな事を学び、いつの間にかここまで進ませて頂きました。あの時思い立ってよかった、心から思います。

澤 ひろみ
金沢市旭町

娘に振袖を着せたいと思い習い始め、講師の資格を頂くとは思ってもいませんでした。去年は「まなびピアノ」で貴重な経験が出来良かったと思っています。今後も着物を通していろんな人との出会いを楽しみにがんばります。

山田 めぐみ
羽咋郡志賀町

二年前の春に何かを身につけたいと思い軽い気持ちで習い始めたのですが、着物の着方や帯の結び方を覚えるたびに嬉しくて、着物が好きになりました。この喜びをこれから少しでも多くの人に伝えられたらと思います。

清水 裕子
羽咋市酒井町

娘の成人式の振袖は、自分で着せてあげたいとの思いで習い始めました。これからは、より深く着物の事を学び、身に付けていきたいと思います。

会津 メイ子
金沢市円光寺

念願の講師の免許が頂けることになり嬉しく思う反面、それに相応しい所作が身に付いているだろうかと己に訊く時、否という言葉が言下に思い着く程自信が無い。これからがより一層の勉強だと自分に課していこうと思う。

松井 三恵子
七尾市松百町

二重太鼓が結べない！自分で結べるように、と思って再び始めました。五〇分かかって着ていたのが今ではうそのよう、しかも講師の資格も頂き、大変うれしい！まだまだ力不足ですが、もっと上達するようにしてゆきたいです

熊谷 裕恵
七尾市小島町

着物を自分で着れたらと思い、習い始めたのに、講師の資格まで頂く事ができ大変うれしく思います。今後も初心を忘れず和服を大いに楽しみたいと思います。

高本 紀子
鹿島郡田鶴浜町高田

母が、和裁をしている関係で、着物は好きで、自分でも着物が着れるようになりたいと思い習い始め、講師の資格まで頂く事ができました。良き先生、良き仲間と出会い、今後も共に、勉強していきたいと思います。

小泉 雅代
七尾市和倉町

自分で振袖を着たい。そんな思いで習い始めた着付けでしたが、いつの間にか着付けが好きでもっと色々学びたいと思うようになり、講師資格まで頂けて本当に嬉しく、今後も一層精進致しますのでご指導よろしくお願い致します。

柏原 良江
羽咋市本江町

以前は、着物とは縁遠かった私でも、人並みに着物を着て帯を付けられるようになりました。着付けの技術を身に付けられたことは、私にとって大切な財産です。これからも、色々な事を学びながら、この財産を育てていきたいです。

明前 雅江
氷見市柿谷

着物のことは何も知らない私でしたが、習うにつれ、着物の素晴らしさ、奥深さを学びました。これからは、講師という資格を励みに、ずっと着物に携わり、勉強していきたいと思います。

真宗大谷派
了念寺
河北郡高松町字中沼ル105
TEL076（281）2729

各種自動車販売・損害保険各種
米倉自動車鈑金塗装
代表 米倉和義
〒927-2171 石川県鳳至郡門前町本市11-60-1
TEL0768-42-1380 FAX0768-42-1590

新井 悦子
氷見市島尾

賞状と木札を手にして頑張った二ヶ月を思い返した。一つの目標に向い楽しかった練習、試験日が近づくと不安でいっぱい。田中先生の指導と山原先生の最終的な授業、今は有り難うございましたと、おかげ様での言葉だけです。

宮下 美恵
氷見市中波

浴衣も一人で着ることが出来なかった私ですが、講師の資格まで頂く事が出来たのも、素敵な諸先生方と仲間達に出逢えたお陰と感謝しております。今後も更に勉強を重ねこのご縁を大切にしていきたいと思います。

西田 益代
氷見市柳田

子供の頃から着物が好きで自分で着れればいいなと思い習い始めました。講師の資格取得でき本当にうれしく思います。もっともっと勉強し初心を忘れずこれからもがんばっていきたいと思います。

舟塚 雅恵
氷見市

「自分で振袖を着てみたい」との怪い気持ちで始めた着付けが、講師資格を取るところまでになるとは思いもよりませんでした。着付けを勉強すればするほど、着物を好きになるのを感じています。

吉野 智恵
氷見市北大町

着物って「未知の世界」って思っていたのに習い始めると着物の奥深さにとても驚きました。これからも着物を通じて、着物を着る美しさを磨いていくよう一層努力していきたいと思います。

洲崎 裕美
氷見市北大町

着物の世界に入り二年半、講師になる事が出来ました。私が着付けをすることで、着物との距離を縮める人が同世代の中でも増えると良いなと思っています。そのためにも、もっと勉強して信頼される存在になれるように頑張ります。

指導員資格取得者一覧

市川美由紀	守田 美和	坪田 博子	
松井三恵子	谷口 明子	野口勢津子	
高本 紀子	和泉 梢	町 喜代江	
川端 美樹	尾崎 美野	中保久美子	
菊池 裕子	内田 千春	川木 和美	
岩上 悦子	山本 京子	金谷恵美子	
田中優香里	尾崎 朋子	中山 道代	
守田 恵理	中嶋 正子	寺下 千恵	
大河 幸恵	坂本 一洋	新田 和恵	
熊谷 裕恵	笹川以津美	岡田 夏絵	
小泉 雅代	松田 理恵	山岸 明美	
柏原 良江	村上みどり	瀬川 浩美	
歳 陽子	寺中 許子	西村 美佳	
野 真琴	西 春菜		

加賀友禅一般
仕立加工・紋入・湯のし・ガード加工
加賀友禅
有限会社 旭染色整理店
代表取締役 沢 由喜雄
〒920-0353 金沢市赤土町ワ73-2
TEL・FAX（076）266-1556

鮮度にこだわる
氷見フィッシャーマンズワーフ
海鮮館
営業時間／8：00～18：00
休 館 日／水曜日（不定休）
道の駅 海鮮館 「氷見」
氷見市中央町（氷見漁港内）TEL（0766）74—7100
http://www.kaisenkan.com

美容室「キュービック」
0800-900-5205（予約優先）
Address 〒935-0031 氷見市柳田1372-2
Phone 0766-91-5205
Open 9：00～19：00（土・日・祝／8：30～18：00）
Night Day ～21：00（要予約）
Closed 毎週月曜・第3日曜・第1火曜

天然の色
抹茶のお茶
自然の味
〒926-0041
七尾市府中町15

着物のお手入れは当店におまかせ下さい
良川屋
㈲良川屋クリーニング
七尾市馬出町ナ49
本 店 ☎52-1057
アスティ店 ☎52-7870
本府中店 ☎52-3824

高級呉服・洋品・寝具・宝飾・結納品一式
㈲稲徳呉服店
〒929-1572 羽咋市大町工の部1の5
TEL（0767）26-0258
フリーダイヤル 0120-27-0258

洲崎菓子舗
氷見市北大町
電話（72）0350番

授与式&講演会

平成十五年七月二十日
於・パトリア

平成十五年度、山原昌娃きもの着付学院の授与式と講演会が七月二十日、七尾駅前のパトリア内四階ホールで一四一名の参加者のもと開催されました。緊張のうちに授与者一人ひとりに学院長より資格証が手渡され、その後恒例の新講師による、すばらしい模範演技が披露されました。講演会では七尾市役所国際交流室より塚林佑司氏をお招きして、「韓国の今」と題して金泉市と七尾市の姉妹都市としての交流の状況等も楽しく語られ、最後は「野に咲く花のように」にのせてみんなで手を取り合ってダンスを教えて頂いたり、充実した楽しい時間が流れました。

「喜びと感謝の授与式」

鹿西教室　三浦　一枝

七月二十日、今年の授与式では師範と準師範の授与をそれぞれ二人が戴くことになり、嬉しさはひとしおです。授与式当日は本人も私も大変緊張していました。過程を思うに、時には夢中の余り立場を超えた言葉も出てきたり、それも他に共通の趣味を持った仲間意識があるからでしょうか。私は昔、自分の結婚式の翌日、近所のご挨拶「あたしぶるまい」の事、訪問着と蝶結びを自分で着付けしました。今思うとみっともない事でしたが、ちょっと自慢です。自然の変化に恵まれた日本の風土のなかで生まれ育ってきたきもの、豊かな情感をいつまでも大切に、生涯現役でいこう、好きだから。有難うございました。

「指導員資格を取得して」

氷見教室　山本　京子

先日、授与式に参加し良い経験が出来たと思いました。とても緊張しましたが、一緒に習い始め、練習し試験を受けた人達全員で資格証を頂く事が出来て、本当に嬉しかったです。今まで何事もあまり長続きしなかった私がここまで続ける事が出来たのは、いつも和やかな良い雰囲気の中で楽しく練習できたからだと思います。だから、いろんな着付教室がある中で、この教室で習う事が出来て良かったと思います。また、講師になった人の中には、同じ氷見の人もいて、「私もいつか講師に・・・」と、思いました。まだまだ先は長いけど頑張って続けていきたいと思います

「授与式に参加して」

（指導員の資格を取得して）

金沢社会保険センター　山岸　明美

私は若い頃から着物に携わることが好きでもっと早くから着付けを習いたいと思っていたのですが、家庭や家族のことで手がかかり人生半ばすぎでやっと習うことが出来るようになりました。着付けを習って、まずやりたいことは娘達二人ももうすぐに成人なので自分の手で振袖を着せること、又、親戚の冠婚葬祭時に着物を着せてあげることです。

七尾での授与式に参加し、指導員資格を頂き、一段階上に上がれる基礎が出来たことたいへん嬉しく思っております。当日は講師になられた方々の模範演技も見られ、今後進んでいく上でとても勉強になりました。

又、私よりもっと高齢の方が師範、準師範の資格を取得されておられることに感激し、私の年令でも充分上を目差せる自信をつけさせてくれる一日でした。

「続けようこの道を」

氷見教室　嶋崎　和枝

凡そ、資格というものに興味のない私ですが、物見遊山気分で授与式に参加しました。目的は、優雅な和服姿の中に身を置ける幸せを求めて！

殊に今年の授与式には敬服しました。何と、八十路を過ぎた方が準師範になられたのです。その素晴らしい向学心に、後輩として私は、一層の努力を促された思いがしました。

継続は力なりと言います。関心のあることを続けていくことで、資格という一つの到達点に至るのは、年齢ではなく情熱だということを再認識させて頂き、「続けよう、この道を」と決意を新たにしました。

「講演を聴いて」

羽咋教室　市塚　桂子

今年度の講演は例年にないテーマでした。「韓国の今」どんな話しかなといろいろと想って参加致しました。七尾市役所国際交流室の塚林さんから七尾市と国際交流の在り方等々わかりやすい話がありました。興味深い話の中で衣装の説明をされたところが、特に印象に残りました。それも、男女のモデルさんお二人が、民族衣装を着て下さったことが感激致しました。

女性の方が着用されていたのは、ご自分で購入されたものだと知って大へん驚きました。着こなしもとても上手でした。礼装でしたが上下のバランスもよく色彩もよいものを一層美しく着ておられました。おじぎもとてもきれいでした。

今年度の講演会は、私にとって、意義のあるよいものでした。

また今から、着付けのことについて精進していく所存です。

「創作踊り」

七尾準師範会　田中ひとみ

昨年度の準師範会一泊研修会において、学院の愛唱歌「野に咲く花のように」に振り付けをしたいということが協議され、今年度に引き継ぎされました。

振り付けの条件としては、踊りやすい覚えやすいカンタン、愛らしいが必須です。浅井先生を中心として創作が始まり、所作の中に基本着付けで使う動作を何点か取入れてみてあるのですが、お気づきになられたでしょうか？

全員であわせる機会がなく、授与式当日の開始二時間前にやっと揃うことができ、ぎこちない手つきと足どりで披露するしだいでした。

会員が一堂に会する折に、愛唱歌とともに親しんでいただければとの準師範会みんなの思いです。

「授与式に参加して」

実行委員長　東　淑子

平成十五年七月二十日、今年は実行委員の方が六名と少人数だった為、金沢の講師の方や師範・準師範の先生方にお手伝いをお願いする形で十五回の授与式が行われました。参加者は百四十一名。「野に咲く花のように」の曲が流れ、来賓の方々をお迎えし、今年度の指導員・講師・準師範、そして師範の方々の賞状授与。その姿は何度見ても勇気と感動を与えてくれます。講演は市役所の方で韓国で生活をされていた塚林氏でした。言葉の一言一言に力が入っており、若さ溢れる講演でした。式も終わりに近付き今年度は準師範の方の「野に咲く花のように」の創作ダンスが披露されました。浴衣で踊るその姿は清々しく爽やかでした。その姿を見、無事実行委員をやり終えた安堵感が胸に残りました。皆様に感謝です。

学院だより

二月二十二日、和倉温泉銀水閣で講師以上の有資格者懇親会が行なわれました。事務局からの会計報告の後、今後の懇親会のあり方、時期等について話し合われました。

四十名の参加でしたが、今後は大勢の方々にも参加戴けたらと思います。宴会では衣装ご持参で踊って下さいました田鶴浜教室の方ありがとうございました。

「理事就任の喜びについて」

七尾師範会　久木満津美

五月十日土佐にて、総会が開催され、山原学院長が十五年度より本協会の理事に昇格されました。

協会では誰もが認める理事であり私達一緒にあゆんだ師範の先生方も自分のことのように喜びあいました。早速五月三十日福井亭で、お祝会を開催しました。学院長が当協会の理事として、毎年舞台の上で紹介され、協会の運営にご尽力される立場になりました。私達も総会に出来るだけ参加し、七尾地区の会員として、ピーアルしていきたいと思います。

「女達の手仕事」に参加して

森教室　森　千代子

連鎖校の研修の一環として、福井県の金津町に行ってきました。テレビやコマーシャルでおなじみの市田ひろみ先生が、世界各地から収集され、女性達の手仕事で創りあげた衣装ばかりです。現地の人たちとの出会い等も含めて説明して下さり感動いたしました。

久しぶりに気の合った仲間達とのバス研修でした。帰りに「お菓子城加賀藩」での美味しいお茶とお菓子もいただき楽しい一日となり、次回が楽しみに待たれます。

研修会に参加して

七尾講師会　崎田　明美

台風一過の五月三十一日、講師会の研修会がほっとらんどでありました。講師会会員のご主人でコーヒー豆店主の佐藤さんから、楽しく奥の深い〝コーヒーのお話〟をお聞きした後、大浴場で汗を流し、ビールとウーロン茶で乾杯！ゆっくりと食事しながら先生や会の皆さんと親睦を深めた一日でした。

「連鎖校の行事に参加して」

優条教室　芳永喜代子

今年初めての夏日の八月三日、私達は金津創作の森へ出掛けました。そこには市田ひろみコレクション「女達の手仕事」の作品が陳列してあり、市田先生の解説で一巡り。ユーモアあり、苦労して求めた一着など分かり易く話して頂き、市田先生の収集した作品は百五十点有り、その中の七十点を展示してありました。世界にはこれだけの素晴らしい衣裳がある事、目を見張る衣裳でした。一枚の衣裳を手に入れるのにその国へ三回も足を運んだ事、砂漠に雪が降る事などおどろきでした。日本も昔は着物を着て生活をしていたものです。今、日本の伝統を守って、着物を身に付ける機会を作って行きたいものです。

快くカメラに収まってくださった市田ひろみ先生。全員写らなくてごめんね。

快適住まいの設計・監理

㈲ 角尾建築設計事務所

〒925-0001
羽咋市柴垣町37字54番地1
TEL0767-27-1688

有限会社 野桑塗装店

代表取締役　野 桑 隆 男

〒926-0818　七尾市馬出町ハ部24番地の5
TEL/FAX 0767-53-7636
E-mail:nokuwa.p@giga.ocn.ne.jp

港祭り総踊り

今年の総踊りは、授与式の前日とあって、参加人数は四十名。参加することに意義ありと、お揃いのゆかたできもの美人が活躍しました。

「総おどり」

松井教室　松井　吉子

港祭りの夜を彩る市民総おどり。御祓川いっぱいに広がるちょうちんの灯り、各種団体の人達の着物姿やアイディアを凝らした衣装が、祭りムードを盛り立ててくれる。

今年の学院は、「蛍光ブレスレット」を手に一本、帯に二本つける。祭りの夜、光るものを身につけ、ひときわ華やかさが目を引く姿で踊りの輪に加わる。

来年、御祓川河畔のシンボルロードが完成すると、より素晴らしい港まつりの前夜祭になることだろう。

「参加者」

（本　校）山原　昌姉　久木満津美　上島佐洋子
田中ひとみ　藤田　寿代　小林　美紀
福田二美江　山原　綾乃　国部　克美
山口　智也　木倉　隆雄
大阪大学留学生二人

（七尾講師会）竹ヶ端富美江　中原加奈子　國田美栄子
山道　峰子　清水美奈江　国部　圭恵
眞田　陽子　松本　綾子　宮本　徳子
山原　栄子　春木　直樹

（フォーラム教室）柏原　良江　南　美以子　出島　潔香
（鹿西教室）三浦　一枝　宮島まり子　毛利三都子
棚田　啓子
（吉田教室）吉田　利子　亀野千香子　今井　公子
笹川以津美
（森教室）森　千代子　小浦　信子　白山　直子
（松井教室）松井　吉子

●着付けボランティア（総踊り一般参加者のゆかた着付け）
フォーラム七尾　田中ひとみ　藤田　寿代　小林　美紀
福田二美江　春木　直樹
上島佐洋子　池田　孝子　國田美栄子
上原　幸子
久木満津美　棚田　啓子　竹ヶ端富美江
清水美奈江　宮本　徳子
労働会館
商工会議所

●羽咋まつり参加者
東　淑子　東　理奈　石端　雅子　市塚　桂子
上田加奈枝　折本奈保美　小倉　敬子　金岩　朝子
鍛治　陽子　川端　幸恵　糀田　フミ　小山　博美
小嶋　好子　田中カフミ　高野なり子　高崎とし子
中川カズ子　中村　輝美　藤本美代子　堀田富美枝
丸吉ひとみ　松本　笑子　三宅　久子　八野田美智子
八十田静子　八十田喜代美　八十田梨理子　山本　悦子
芳永喜代子　和田二美子

●池田家ボランティア
大　掃　除　山本山美子　谷内喜美子　國田美栄子
岩城　孝子　清水美奈江　上原　幸子
松本　綾子　宮本　徳子
池田　孝子　石井美千子　清水美奈江
草むしり　上原　幸子

勉強会などでお世話になっている池田邸の、年末大掃除にお庭の草むしり。お天気の心配をしながらも、参加してくださった七尾講師会の方々、お疲れ様でした。

●成人式ボランティア（着付け手直し）
久木満津美　森　千代子　國田美栄子
清水美奈江　中原加奈子　尾田美千代

より良い学院誌に

高松教室　堀井　紀子

昨年の十月下旬、氷見・雨情海岸で、編集委員一同が集合しました。仕上がったばかりの〝翔〟第十八号を携えて。去年の行事に原稿を依頼する難しさ、快く広告を戴いて感激したこと、何よりも名前や字を違えて失礼した思い出。編集委員になって十一年目、若いスタッフに背中を押されながら今年も頑張りました。

広告を協賛して頂きました各社には厚く御礼を申し上げます。

※表紙の写真「キツネノカミソリ」ヒガンバナの仲間ですが、それより一ヶ月程早く雑木林や土手でオレンジ色の花を咲かせます。夏に葉が枯れてから花を咲かせるので、キツネにだまされたと言う感じから名付けられたのでしょうか。

（写真・文共に七尾市府中町在住の写真家・鳥木茂氏の作品を掲載させていただきました。ありがとうございました。）

【行事予定】

・十月二十五日～二十六日
フォーラム七尾まつり

・十一月三日
七尾市文化協会・市民文化祭
「創作帯結び」テーマ〝香り〟
会　場　フォーラム七尾四階

・平成十六年一月十八日
「初春の集い」〝トータルの美コンテスト〟
会　場　和倉温泉　あえの風

編集後記

▼七月七日、能登空港が開港しました。開港イベント人文字に、一般ボランティアの方、航空学園の学生、少年団など若人たちの中に交じって楽しい一日を過ごしました。（登代美）

▼学院誌の編集作業も回を重ねる度にスムーズに進み、担当ページのレイアウトに悩みながらも原稿依頼、パソコン入力、校正と楽しみながらやらせていただきました。（清水）

編集委員
柏原登代美・堀井　紀子・清水美奈江
春木　直樹・松本　綾子・柏原　良江

翔　第十九号　平成十五年十月一日発行
発行　全国きもの指導者協会認証校
山原昌姉きもの着付学院
〒926-0818　七尾市藤橋町寅一二六一
TEL（〇七六七）五一一六二五
FAX（〇七六七）五一一七五六八
ホームページ http://www.kc.zero.jp/yamahara/kimono.htm
編集　翔　編集委員会
責任者　山原　昌姉
印刷　フタバ印刷株式会社
〒926-0818　七尾市鹿川町き部二五番地
TEL（〇七六七）五七一三二〇〇

―― こころの時代21世紀 ――

『やすらぎの和風感性を求めて…』

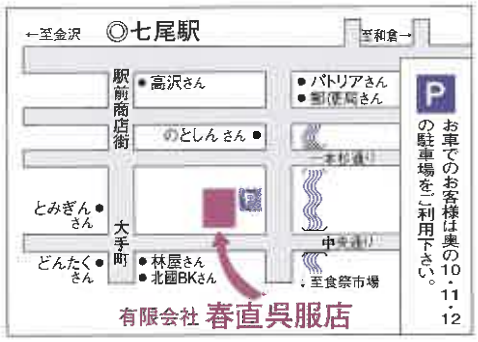
21世紀は、新しい創造とやすらぎの時代と言われています。知らず、知らずに、
私達は、「やすらぎの和風生活」を求めているのです。

春直呉服店

〒926-0048　七尾市中央通り
TEL0767-53-0423　FAX0767-52-9033

月々￥2,000～の『春直友の会』会員募集中！

《アルソア化粧品》取扱店



徳田三味線教室　## 弦　謡　会

藤本流三味線　　師範：上原　秀夫　TEL52−1427
徳田公民館　TEL57−1252

HAIR Teek avail

[営業時間] AM9：00～PM6：00
[定 休 日] 毎週月曜日、第1・第3日曜日
ご予約優先　着付けも承ります。

ヘア・ティークアヴェール
金沢市新保本1-392 グレースハイツ1F
076-240-1231

夢華

七尾市小丸山美術館通り
TEL0767-52-5028

教室案内
- 着付（山原流）　第2・第4土曜日　午後7時30分～
- 書道（石川書研）　第1・第3水曜日　午後7時30分～
- 華道（古流）　第1・第3金曜日　午後7時30分～
- 茶道（裏千家流）　第2・第4土曜日　午後2時00分～

夢華にて各教室、気軽にお楽しみ頂けます。
どうぞお申し込み下さいませ。

販売品
- 呉服
- ブティック
- バッグ
- 贈答品
- 陶器
- 和小物グッズ
- その他